

平成22年10月吉日

土木学会関東支部栃木会 様

栃木県地質調査業協会  
会長 佐藤 節

### 栃木県地質調査業協会主催「講演会」の後援依頼について

時下益々御清祥のことお慶び申し上げます。日頃より当協会に対しまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび栃木県地質調査業協会は発足40年を迎えることが出来ました。当協会は昭和45年12月以来、地質・土質調査業にかかわる事業の社会的使命を深く認識して、もつて国土の保全に寄与することを基本理念としてまいりました。

平成22年5月には記念研修会を台湾で行い、戦前・台湾中西部の灌漑のため、東洋一と言われた“烏山頭（うさんとう）ダムや1万6000キロの水路等の工事責任者であった八田與一技師（はったよいち）を偲び、建設工事の原点（人の役に立つ）に触れることが出来ました。

特に注目すべきは、セミ・ハイドロリックフィルダム（射水により築造する湿式工法；半水成式工法）が採用されていることでした。成功した背景には、玉石、礫、砂、シルト、粘土が適当に混合されている600万立方メートルもの土質材料が、現場から20キロメートル離れた所で調達することが出来たことでした。これは地質踏査・地質調査・土質試験の賜物であったことは、地質調査業に身をおく者として感慨深いものがあります。

このような中、栃木県地質調査業協会では、地域活動の一環として「講演会」を別紙のとおり開催することになりました。

つきましては、講習会の開催に当たり、貴会からの後援を賜りたくご依頼申し上げます。誠に恐縮ではありますが、よろしく御願い申し上げます。

#### 連絡先

栃木県地質調査業協会事務局

〒320-0071宇都宮市野沢町640-4（パスキン工業内）

Tel 028-665-1201 Fax 028-665-5880

E-mail tochigeo@sea.ucatv.ne.jp

## 栃木県地質調査業協会 40周年記念講演会

### 「台湾で最も愛されている日本人 “八田與一”」

栃木県地質調査業協会は昭和45年12月に発足し、40周年を迎えました。地質調査業の社会的使命を深く認識し、国土の保全に寄与することを基本理念としてまいりました。

昨年5月に40周年記念研修会を台湾で行い、戦前台湾中西部の灌漑のため、東洋一と言われた“烏山頭（うさんとう）ダムや1万6000キロの水路等の工事責任者であった八田與一技師（はったよいち）を偲び、建設工事の原点（人の役に立つ）に触れることが出来ました。

“台湾で最も愛されている日本人 八田與一”とはいかなる人物でしょうか。またなぜ私達は最近まで知らなかったのかのでしょうか。多くの方の参加をお願いいたします。

八田 與一

HATTA Yoichi



講演会；13時30分 開場 14時～17時

（平成23年1月20日までにお申込み下さい；裏面）

日時；平成23年1月29日（土）

場所；ホテル ニューイタヤ

宇都宮市大通り2丁目4-6

TEL 028-635-5511

定員；100名（聴講無料）

#### I部「民衆のために生きた土木技術者」

東京大学名誉教授 高橋 裕 先生

1927年静岡市生れ。1950年東京大学第二工学部土木工学科卒業

1968年東京大学教授、1987年東京大学退官、東京大学名誉教授

芝浦工業大学教授（～1998）世界水会議理事（1988～2003）

#### II部 「八田與一夫妻に教えられたこと」

“八田技師夫妻を慕い台湾と友好の会”

世話人代表・事務局長 中川 外司 氏

1937年金沢市生れ。1956年金沢泉丘高校卒業（八田與一技師卒業の

旧制金沢一中）元金沢市議会議員。1985年以来25年間「八田技師夫妻

を慕い台湾と友好の会」の代表世話人として活躍

主催；栃木県地質調査業協会（関東地質調査業協会栃木県支部）

共催；栃木石川県人会

後援(予定)；土木学会関東支部栃木会、地盤工学会関東支部栃木グループ、

栃木県建設技術協会、栃木県建設産業連合会、とちぎの川懇話会、

水土里ネットとちぎ、栃木県技術士会、日本防災士会栃木県支部、

宇都宮南ロータリークラブ、宇都宮陽北ロータリークラブ、下野新聞、

懇談会；17時15分～19時

（平成23年1月20日までにお申込み下さい；裏面）

講演会終了後、ホテルイタヤ内で講師を囲んで懇談会を行います。

参加費3,000円；当日徴収いたします。

